

研究室の開室について

2020年9月18日

- 開室の予定は別紙の通りです。
- 来室者の記録、人数の管理のため、前日までにメールで来室の時間を研究室アドレス (futsubun@l.u-tokyo.ac.jp)へ教えてください。
- 来室者の氏名と滞在時間を記録します。
- 同時に滞在することのできる人数は、辞書室、パソコン室、ゼミ室など複数の部屋を合わせて、最大10名とします。
- 3階の研究室所蔵の図書利用のほか（辞書や過去の修論、卒論の閲覧も可能です）、Sセメスターで購入した教科書の代金を支払うことも可能です。
- コーヒーのサービス、共有のコップの使用は停止します。
- マスク着用のうえ、入口の手指消毒用ジェルを使用してください。
- 今後、東京大学の警戒レベルの変更などに応じて、研究室利用のための新たなガイドラインを策定し公開します。

教職員学生の一般注意事項

（「文学部研究室の図書利用のための再開マニュアル」（5月28日）より転載）

- 1 健康状態のモニターを行う（体温、体調不良の有無など）。
 - 2 マスク着用等の咳エチケットを励行する。
 - 3 外出後、人と会った後など、こまめな手洗い、うがいを励行する。
 - 4 感染が確認された人の濃厚接触者であると保健所や行政当局から連絡を受けた場合、申告し自宅待機する。
 - 5 同居している友人・家族が感染した場合、あるいは感染が疑われる症状が出た場合、申告し自宅待機する。
- ⇒4, 5の場合は、研究室アドレスあるいは助教のアドレスへ報告してください。

仏文研究室